

令和元年度 第3回 京都市市民活動総合センター運営委員会 議事摘録

日時：令和2年3月19日（木）18：30～21：00

場所：京都市市民活動総合センター ミーティングルーム1・2

出席委員 勝山、河西、川瀬、小暮、小林、杉本、鈴木、西野、日下田、菱川、平井、
福島、藤本、森野 以上
欠席委員 大石、竹田 (敬称略)
事務局 内田、西、近藤

(1) 事 案

I. 令和元年度 事業報告概要について

事務局より、各資料に基づき、令和元年度各種統計実績、センター事業別取組事項について説明があった。

①. 統計実績 【資料1-1、1-2】

- ・来館者数について、今期8月以降2月末迄は過去2ヶ年を上回るペースで推移してきた。9月以降、情報コーナー入場口を開放したことなどの効果もある。しかしながら、3月に入り、新型コロナウイルスの影響(外出自粛等)にて入館者数は激減した。
- ・ホームページアクセス数、SNS拡散数、ポータルサイトの閲覧数については、利用者への利便性向上にて表示の見やすさ等の変更により前年を上回っている数字を残している。

②. 事業項目別結果報告 【資料2】

情報収集・提供事業

- ・ミーティングルーム利用ルールを従来は利用時間が3時間を超えた場合、あらためて3時間の延長利用申請を認めていたが、より多くの人に利用機会を提供することを意図して、1時間ごとの延長申請へ変更した。
- ・大判印刷サービスを2019年12月末で終了した。これは元来しみセンの利用者サービス機能として備わっていたものではなく、指定管理者として追加整備したものであり、印刷機の部品消耗・劣化により修理に多額の費用を要する一方、利用頻度が低いため、サービス中止とした。
- ・新企画として、活動団体の現場を直接訪問する「団体訪問」を実施。訪問先の団体紹介を情報ポータルサイトに掲載予定(3月～実施)。サイト名称「NPOスポットライト」
- ・旧図書/情報コーナーを区切っていたエレベーター前のラックを取り除き、フロアへの導線を新設し、入口には入場者カウンターを設置した。
- ・また、65インチの大型テレビモニターを導入し、団体の情報発信やグループミーティングの場として活用するための設備を整える予定である。今期12月にはスクリーン対応で「京都の文化財を守る会」のよる京都の古い映像資料の上映を実施した。
- ・インフォメーションサービス登録団体情報の一斉更新を実施した。情報登録はあるが実体のない団体情報を削除するなどして、実登録数は更新前1,021件から751へと精査した。

相談事業

- ・相談記録の厳密性を高めるために記録フォームを刷新した。
- ・専門家相談会（「労務」「登記」）に新たに随時受付枠を設け、固定開催日設定から希望者のニーズに対応するための柔軟性を用いた体制を整えた。
- ・専門家相談会に「広報」「組織基盤強化」を新たなテーマとして設けたが、「組織基盤強化」については希望者がなく、来期の実施について検討が必要と認識している。

育成事業

- ・「公開講座」を3回開催した。
9/1 開催「お世話され上手のススメ」講師：釈徹宗氏
12/14 開催「クリスマス・チャリティ・コンサート」協力：京都ブラズバンド
12/21 開催「笑いを通して社会とつながる」講師：笑福亭學光氏他3名

連携・交流事業

- ・「市縁堂 2019」12/21 開催 テーマ：SDGs 参加総数 210名 【資料3】
- ・いきセンとの連携
〈出張講座の実施〉
5/30 開催 岡崎いきいき市民活動センター 「テーマ：市民活動・ボランティアとは」
2/4 開催 上鳥羽北部いきいき市民活動センター 「テーマ：NPOって何ですか」

施設管理

- ・施設利用者向けしみセン独自アンケートを実施した。その集計結果及び利用者のコメントを参考に利用満足度の向上に取り組む【資料5-1】【資料5-2】
- ・印刷機、公開用パソコンを新機種に入れ替えた。
- ・フロア照明機のLED化を実施。現在、フロア全体の1/3が完了し、毎年増設を予定。

京都市災害ボランティアセンター運営事業

- ・台風19号で被災した長野市長沼地区へボランティア被災地支援活動を2回実施した。
10/27～29 ボランティア13名 職員8名
11/18～20 ボランティア25名 職員6名

③. 予算執行状況報告 【資料4】

- ・資料に従い、各費目の執行結果を説明した。

II. 令和2年度 事業方針及び予算について 【資料6】【資料7】

- ・資料に従い、事業計画概要(資料6)および次年度予算(資料7)の説明をおこなった。

(2) 報告事項

I. 新型コロナウイルス感染拡大防止措置について

- ・2月中旬に京都市所轄部門より、しみセンとしての対応策検討要請があり、結果として、

- 講座・セミナーの開催中止、専門家相談会は個別対応で3密配慮の上、実施を決定した。
- ・利用者への手洗い、マスク着用を促す旨の掲示物を作成し、センター内各所に掲示した。
- ・感染症拡大防止処置として、職員の行動指針をまとめ、周知徹底をはかった。
- ・感染者発生の際の職員対応手順について確認事項を検証した。
- ・新型コロナウイルスによる各種支援金・助成金等の情報が発信されてきている状況下、これらの情報を収集し、整理して、発信する準備を始めている。
- ・今後、センターが閉館になる可能性もある。なお、閉館するかどうかの基準は京都市の所管課が判断することになるため、その際の対応について、運営側としての検討・準備を進めている。
- ・団体側より総会開催や事業報告書の提出ができないとの相談が市に寄せられており、内閣府からは、これらを省略することはできないが報告書提出については個別に所轄庁に相談のうえ、事情により柔軟に対応されたいとの見解が出されているとの情報共有を行った。
- ・行政からの委託事業を受けている団体においては、従来の活動が実施出来ず、契約内容の変更や契約金の一部返金が予想される。同ケースの場合には内容により、しみセンが対応するか指定管理団体である「きょうとNPOセンター」として相談対応するかを見極めて応じる様にする。

【意見・質疑応答】

- 委員 しみセン利用目的に関するアンケート結果をどのように活動に反映させていくのか？何を強化するのか？フルスペックで全方位的にやるのではなく、特徴をつけても良いのではないかな？
- 事務局 センターの主機能としては、情報発信と利用者にとっての情報収集の場所になることと考えている。
- 委員 公開講座の開催強化では世代やメインターゲットをどこに想定していくのか？
- 事務局 運営方針の1つとして掲げている「学生」や「企業(CSR)」と連携した形で実施したい。
- 委員 今般の状況下では講座などの目標人数設定が難しい状況にあるのではないかな？ビデオ講座など実施方法について検討されているかな？
- 事務局 従来の来場型からウェブによる聴講型へと変換を検討中である。
- 委員 現状を鑑みると早めに対応方法を検討しておくことが必要ではないかな？また、公開講座のライブ配信など別の取り組みが必要になってきているのではないかなと感じる。
- 委員 全国の同様なセンターが同じ課題を抱えているのだらうと思う。それぞれが個々に考えるのではなく、協働して取り組んでいくことも有効ではないかなと思う。
- 委員 多くの団体が組織基盤強化を課題と感じているように思っている。講座の受講者がなくて中止になったとの報告があったが、どの団体も役員会をどのように運営するかといったレベルでの課題は持っているのではないかな？
- 委員 京都市災害ボランティアセンターの運営に於いて、しみセンの役割について、何を担っているのか説明してほしい。

事務局 共同運営者の「福祉ボランティアセンター」はボランティア情報(特に福祉分野)を有しているが災害現場では多様なNPO・市民活動団体の力が必要であり、「しみセン」では、多様なNPO・市民活動団体とのつながりや連携促進の役割を担っている。

委員 災害被災地支援の現場に赴くにも遠方地で時間もかかるし、ボランティアを集めるにも大変であるが、その成果や課題があれば聞きたい。

事務局 災害発生時には、早急に京都市・福祉ボランティアセンター・しみセンの三者にて支援地の検討や現地事前視察の派遣計画、ボランティア募集方法などを迅速に行い、ボランティア支援活動の実施を遂行している。これまで毎年の災害支援を実施してきた経験を生かしながら、迅速な対応を心掛けている。

委員 地域団体支援については、「まちづくりアドバイザー」や「地域活動コミュニティサポートセンター」と情報共有することから始めてはどうか？

委員 市内13か所にある「いきセン」は地域に根差した活動をしており、正にその位置づけにあるセンターで有ると思う。「しみセン」も一緒に協働できないことがないか？

委員 京都市の担当部局としても「いきセン」との連携の重要性については感じており、今後の連携促進を望んでいる。

事務局より連絡事項として、次回開催は令和2年度の第1回運営委員会として、6月頃開催を予定として考えているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、開催時期については流動的になる可能性がある。その頃の状況を踏まえて、みなさんに御連絡をさせて頂くので、次年度もよろしくお願ひ致します。

【資料】

資料1-1 令和元年度統計資料(2020年2月末時点)

資料1-2 窓口対応・相談対応件数・認証認定相談3ヶ年比較データ

資料2 令和元年度事業項目別結果報告

資料3 市縁堂2019実施報告書

資料4 令和元年度指定管理料執行状況(2020年2月末時点) *当日配布・回収

資料5-1 令和元年度しみセン利用者アンケート集計

資料5-2 しみセンアンケート集計過去3ヶ年比較データ

資料6 令和2年度事業計画(案)

資料7 令和2年度予算執行計画書(案) *当日配布・回収

以上